



 FAMILY
INADA



Design by Ryosuke Hayashi *RL*

目次

安全上のご注意	3
主な特長と効能・効果	6
各部の名前とはたらき	7
ご使用の前に	9
椅子の調節	13
使い終わったら	15
コースの種類と特長	16
自動コース	17
お好みコース	19
故障かな？と思ったら	22
安全のために商品の点検を	23
Q&A	24
保管とお手入れの仕方	25
アフターサービスについて	26
仕様	27
お問い合わせ窓口・保証書	29

ご使用前には、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

日本国内専用	この製品は日本国外への輸出と使用を禁止しています。 PROHIBIT THE EXPORT AND THE USE OF THE PRODUCT OUTSIDE OF JAPAN.
この製品に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。 よってこの製品を国外に持ち出した場合、保証及び修理対応はできませんのでご了承ください。 JAPANESE EQUIPMENT SPECIFICATION WARRANTY APPLIES ONLY IN JAPAN. WARRANTY INCLUDING REPAIRS BY THE MANUFACTURER DOES NOT APPLY IF THE PRODUCT IS TAKEN OUT OF JAPAN.	



- ◎「取扱説明書」は、いつでも見られるように大切に保管してください。
- ◎この製品は、部品調達および部品組み立てを中国にある工場で分担し、日本国内の弊社工場にて企画/開発/設計から最終組み立て、および品質保証を行っております。
- ◎この製品は、家庭用電気マッサージ器ですので、一般家庭以外（業務用など）でご使用になることはできません。業務用などのご使用をご検討の場合は、「製品に関するお問い合わせ窓口」にご相談ください。











安全上のご注意

ご使用前に、この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使いください。この取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。なお、各部の名前については7～8ページをご覧ください。

表示の種類






 警告	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う危険性が想定される場合。
 注意	誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される場合。

図記号の種類と意味

 禁止	禁止の行為であることを示しています。
 分解禁止	分解してはいけないことを示しています。
 ぬれ手禁止	ぬれた手で扱ってはいけないことを示しています。
 水ぬれ禁止	水がかかるところで使用したり、水に濡らしてはいけないことを示しています。
 禁止	風呂・シャワー室等で使用してはいけないことを示しています。
 強制	行為を強制したり指示したりするものです。
 プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
 アース取り付け	アースを取り付けることを示しています。



お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

ご使用場所の注意



 注意	
 禁止	●浴室やサウナ、湿気の多い場所では使用しないでください。 →感電や故障の原因になります。
 強制	●床面が水平な場所に置いて使用してください。 →不安定な場所では本体が転倒し事故の原因になります。
 アース取り付け	●万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。 詳しくは、11ページをご覧ください。
 禁止	●アース線はガス管・水道管・電話線・避雷針には絶対に接続しないでください。

ご使用前の注意点

警告



 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●次の方は使用しないでください。 ○医師からマッサージを禁じられている人 例：血栓（塞栓）症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎および皮膚感染症〔皮下組織の炎症を含む〕など。○急性の頸椎ねんざ（むちうち症）の疑いのある人 ●電源は交流 100V 以外では使用しないでください。 →火災や感電の原因になります。 ●変圧器を用いた使用はしないでください。 →故障や感電の原因になります。 ●電源コードや電源プラグがいたんだ状態、またはコンセントの差し込みがゆるいときなどは使用しないでください。 →感電やショート・発火の原因になります。 ●マッサージの前には必ず施療部の布地が破れていないか確認してください。また、その他の部分に布地の破れがないことを確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、『修理等に関するお問い合わせ窓口』にご連絡ください。施療部の布地を外したり、破れた状態で使用することは大変危険ですので、絶対にしないでください。 →布地が破れた状態で使用すると、ケガや感電のおそれがあります。
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●次の方は、使用前に医師に相談してください。 ○心臓に障害のある人 ○糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ○骨粗しょう（鬆）症の人やせきつい（脊椎）の骨折、急性〔とう（疼）痛性〕疾患の人 ○施療部位に創傷のある人 ○体温 38℃以上（有熱期）の人 例：急性炎症症状〔げん（倦）怠感、悪寒、血圧の変動など〕の強い時期。衰弱しているとき ○妊娠初期の不安定期または出産直後の人 ○ペースメーカーなどの電磁障害を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ○背骨（脊椎）に異常のある人または背骨が左右に曲がっている人 ○かつて医師に治療を受けた部位、または現在治療中の疾患部位へ使用する人 ○悪性のしゅよう（腫瘍）のある人 ○安静を必要とする人 ○内臓疾患（胃炎、腸炎、肝炎）などの急性症状のある人○医師の治療を受けている人や、特に体の異常を感じている人 ○リウマチ症、痛風などにより関節が変形している人 ○めまい、ふらつき、耳鳴りの症状がある人 ○捻挫、肉離れなどの炎症性の人 ○腱鞘炎、またはそのおそれのある人 ○温度感覚喪失が認められる人 ●特定の病気をもちでない場合でも、高齢者や骨が弱いと思われる方は使用前に医師に相談してください。 ●使用しても、効果が現れない場合、医師又は専門家に相談してください。

注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●この取扱説明書の使用方法以外の使い方をしないでください。また、本機と他の治療器や電気毛布などを併用しないでください。 →体に悪い影響を与えたりケガの原因になります。 ●人をのせたまま移動しないでください。 →本体の転倒により、事故やケガの原因になります。 ●リクライニングを倒したまま椅子に座らないでください。 →フットレストに衝撃が加わり、故障の原因となります。また、本体の転倒により事故やケガの原因になります。 ●付属品以外のものを用いて本機を使用しないでください。
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントに差し込む前に主電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。 →故障や感電の原因になります。 ●電源プラグおよびコネクタは確実に最後まで差し込んでください。 →感電やショート・発火の原因になります。 ●ご使用前にはこの取扱説明書にしたがい全てのスイッチを順次入れ、機器が正常に動作することをお確かめください。 ●はじめは弱い刺激でマッサージしてください。 →はじめからマッサージの刺激を強くすると、ケガのおそれがあります。特に高齢者や骨が弱いと思われる方は、十分注意してマッサージしてください。 ●安全のために、メカの位置を確認し、収納位置にない場合は、主電源スイッチを入れ、収納したことを確認してからゆっくり座ってください。 ●フットレストの上ののる、立つ、座る等の行為はしないでください。 →転倒による事故やケガ、故障の原因になります。 ●しばらくご使用にならなかった後、再びご使用になるときは必ずもう一度この取扱説明書をよくお読みの上、機器が正常に動作することを確認してからご使用ください。





ご使用時の注意点

警告




 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードやリモコンのコードを本体に巻きつけたり、本体の脚で踏んだりしないでください。また、電源コードやリモコンのコードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。 →コードが破損し、火災や感電の原因になります。 ●本体やリモコンに水などをこぼさないでください。 →感電やショート・発火の原因になります。 ●お子様や自分で意思表示ができない人や身体の不自由な人に使用させないでください。また、お子様やペットを、本体の上や本体の周辺（背もたれの後ろやフットレストの下など）で遊ばせたり、本体の上ののせたり、座らせたりしないでください。 →事故やケガの原因になります。 ●椅子に 2 人以上座ってのご使用はおやめください。特に小さなお子様（乳児など）を抱きかかえてのご使用はおやめください。 →事故やケガの原因になります。 ●ぬれた体で座ったり、ぬれた手で操作したりしないでください。 →感電や故障の原因になります。 ●布地が破れた状態では使用せず、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →事故やケガ・感電の原因になります。修理は『修理等に関するお問い合わせ窓口』にご相談ください。 ●本体を手で持ち上げた状態で急に手をはなさないでください。
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●マッサージコース開始前やリクライニングを倒すときや起こすとき、必ず周囲に人（特にお子様）やペットがいないことを確認してください。また、背もたれの後ろやフットレストの下に体や物をはさまないようにしてください。 →事故やケガの原因になります。 ●体や物がはさまれた場合、リクライニングボタンを押して安全な位置まで戻してください。

安全上のご注意




ご使用時の注意点

 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●素肌では使用しないでください。 ●マッサージおよび椅子としての目的以外には使用しないでください。 →事故やケガの原因になります。 ●頭部、胸部、腹部、関節部（ひじ、ひざなど）には使用しないでください。 →気分が悪くなったり、ケガの原因になります。首筋などには柔らかいタオルを当てて強い刺激を避けてご使用ください。 ●もみ玉が上下する部分や、リクライニング等の可動部に手を入れしないでください。また、髪飾り、ネックレス、腕時計、ブレスレット、指輪などのかたい物をつけて使用しないでください。→ケガの原因になります。 ●この取扱説明書記載の施療部分（脚メカ）以外に脚をいれないでください。 ●フットレストは脚部以外には使用しないでください。→ケガの原因になります。 ●マッサージチェアを無人で動作させないでください。 →事故やケガの原因になります。
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●緊急時や動作中に異常を感じたときは、リモコンの【急停止】ボタンを押して、動作を停止させてください。 ●使用中に体に激しい痛みや異常を感じたときは、ただちに使用中を中止し医師に相談してください。 ●マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用中を中止し『製品に関するお問い合わせ窓口』にご相談ください。 →強い刺激のまま使用を続けるとケガのおそれがあります。 ●緩衝パッドを外した際に、マッサージの刺激が強すぎると感じた場合、ただちに使用中を中止し、緩衝パッドを取付けてご使用ください。 →ケガの原因になります。 ●背パッドははずしてマッサージしないでください。 ●マッサージ中は眠らないように注意してください。 →ケガの原因になります。 ●マッサージは、1回30分以上にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。 →長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。1日当たりのマッサージは、通算30分程度を目安にしてご使用ください。 ●脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れしないでください。 →無理に入れようとすると、故障の原因になります。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ●停電のとき、または停電の可能性があるときはただちに使用中を中止して主電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →停電復帰時、事故やケガのおそれがあります。 ●落電の可能性があるときは、ただちに使用中を中止して、主電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●動かない場合や異常を感じたときは、事故防止のため、ただちに使用中を中止して主電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、『修理等に関するお問い合わせ窓口』に点検・修理を依頼してください。 →感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。

ご使用後や使用しないときの注意点

 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●使用後は必ず主電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。 ●電源コードは本機以外では使用しないでください ●本機を使用後は、必ずリクライニングを完全に起こしてください。 ●使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。 ●本機に物を載せないでください。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。 →感電やショートによる火災の原因になります。 ●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。 ●ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 →ホコリや湿気で絶縁劣化し、感電や漏電・火災の原因になります。

その他の注意点

 警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●本体の上に立たないでください。座部以外に座するなどして、上から強い衝撃を与えないでください。 →転倒による事故やケガ、故障の原因になります。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●機器が故障した場合は、勝手に修理せず、販売店または『修理等に関するお問い合わせ窓口』に連絡してください。 ●電源コードが破損した場合、危険ですので電源コードの交換は『修理等に関するお問い合わせ窓口』に交換の依頼をしてください。 ●機器は改造しないでください。 →火災や感電、ケガの原因になります。

 注意	
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●他の人に譲渡、貸与するときは、本体とともにこの取扱説明書を必ずお渡しください。

お願い

- 製品及び付属品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口で正しい廃棄方法をお問い合わせください。

主な特長と効能・効果

特長

新・全身系

ダブル施療メカによる全身マッサージ

背と脚に施療メカを2台搭載し、動きを同期させることでひと繋ぎにほぐすこともでき、身体の末端から血流を心臓に送り返す求心法や、心臓から血流を身体の末端に促す遠心法も再現可能。また、上半身と下半身を同時に集中マッサージを行い、しっかりマッサージをします。

脚にグイッ!とはさみもみ

脚メカリング指圧子搭載

独自技術のリング状指圧子でふくらはぎ等への力強いはさみもみを可能としました。

全身の指圧点を見つけ出す

光センサー全身指圧点自動検索システム

独自技術の光センサーにより、人それぞれに異なる指圧点を捉えマッサージを行います。

偏ったコリにまでアプローチ

もみ・たたき動作の左右独立押し出し施療

左右独立したエア押し出し機構により上半身の偏ったコリや疲労を集中的にマッサージします。

無重力姿勢をイメージ

ゼログラヴィティ角度を採用

マッサージ時のリクライニング角度を、筋肉に負担が少ない角度に自動設定します。まるで無重力のような楽な姿勢で、マッサージを行います。

はさんで指圧

足裏マッサージ

足先をつかんだり、リング状の指圧子で足裏を刺激するマッサージをします。

そのときその疲れに

多彩なコースプログラム

目的に合わせ、最適なコースを選べる自動コース、お好みに合わせて組み合わせることができるお好みコースをご用意いたしました。

手先

ヒーター搭載

身体の末端を温めて、身体をリラックスさせます。

使用目的・効能または効果

あんま・マッサージの代用。一般家庭で使用すること。

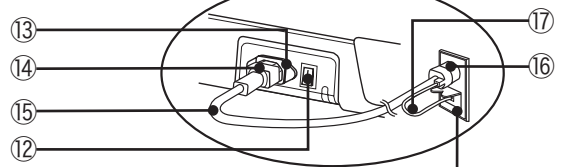
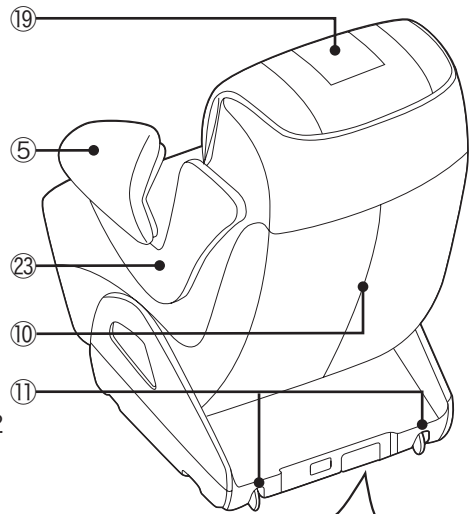
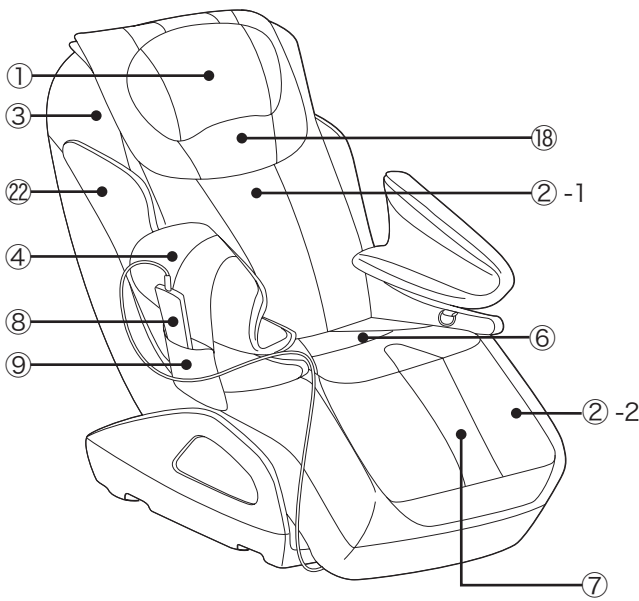
- 疲労回復 ●筋肉の疲れをとる ●神経痛・筋肉痛の痛みの緩解
- 血行をよくする ●筋肉のこりをほぐす

※本機のリモコン等に「指圧」の文言を使用しておりますが、効能または効果に指圧の代用は含まれておりません。

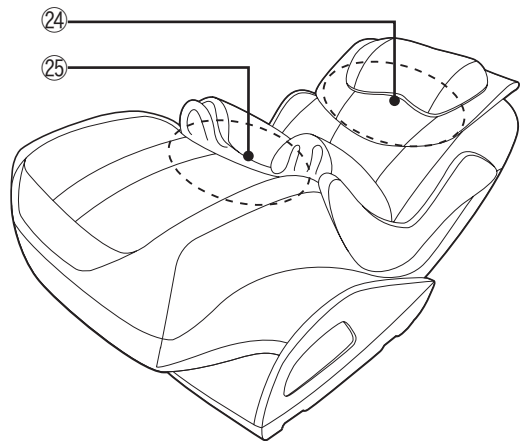
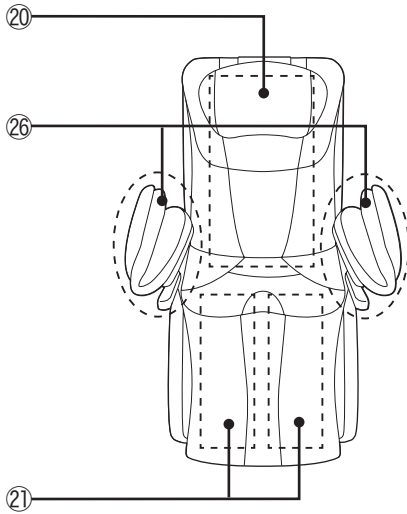
各部の名前とはたらき

本体

各部の名前とはたらき



ご家庭のアース端子

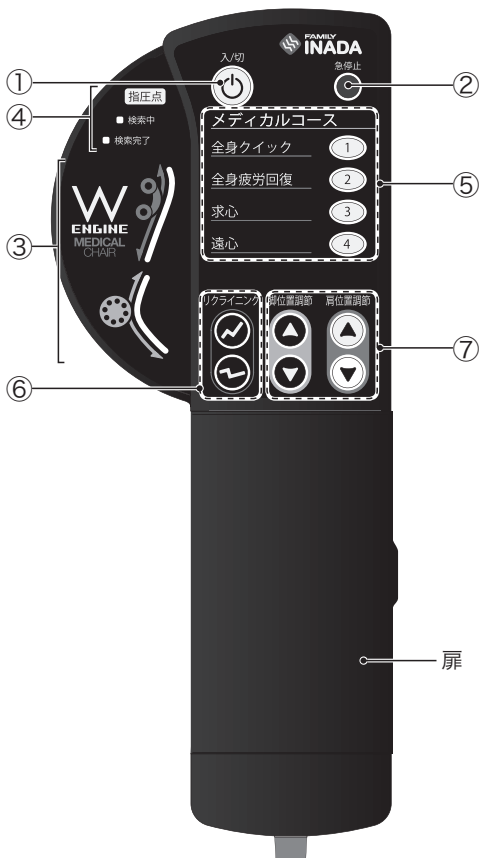


①	枕 (枕カバー付き)
②	パッド
	②-1 背パッド
	②-2 座脚パッド
③	背もたれ
④	アームレスト (右)
⑤	アームレスト (左)
⑥	座
⑦	フットレスト
⑧	リモコン

⑨	リモコンポケット
⑩	裏カバー
⑪	キャスター
⑫	主電源スイッチ
⑬	インレット
⑭	コネクタ
⑮	電源コード
⑯	電源プラグ
⑰	アース線
⑱	枕 (大)

⑲	枕たれ
⑳	施療部 (背メカ)
㉑	施療部 (脚メカ)
㉒	アームレスト固定具 (右)
㉓	アームレスト固定具 (左)
㉔	収納位置 (背メカ)
㉕	収納位置 (脚メカ)
㉖	エアースル

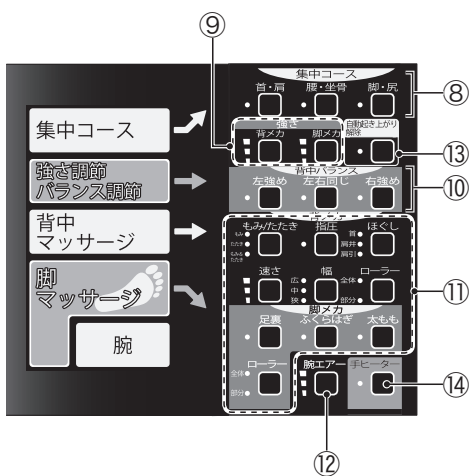
リモコン



①	入 / 切ボタン	リモコンの電源の「入」「切」を行います。動作中に押すと、もみ玉が収納位置まで戻ってから停止します。リモコンの電源が「入」の状態では緑色、「切」の状態ではオレンジ色に点灯、急停止中の時は赤色に点滅します。
②	急停止ボタン	緊急時や動作中に異常を感じたときに押してください。その場で動作が停止します。
③	もみ位置表示部	マッサージ中のもみ玉の位置を表示します。
④	指圧点検索表示ランプ	指圧点の検索中と検索完了をランプでお知らせします。
⑤	自動コースボタン 1	各ボタンでコースを選択できます。
⑥	リクライニングボタン	リクライニング角度を調節します。
⑦	位置調節ボタン (肩 & 脚)	指圧点検索時の肩位置の調整、自由選択コース中のもみ玉の位置の調節に使用します。

各部の名前とはたらき

リモコン / 扉内部



⑧	自動コースボタン 2	各ボタンでコースを選択できます。
⑨	強さ調節ボタン	背メカと脚メカの強さを調節できます。
⑩	バランス調節ボタン	背メカの左右マッサージ量のバランス設定ができます。
⑪	好みコースボタン	基本動作や特殊動作を選択できます。
⑫	腕エアーマッサージボタン	腕のエアーマッサージが選択できます。
⑬	自動起き上がり解除ボタン	コース終了時に自動で起き上がるリクライニング動作を選択 / 解除できます。
⑭	手ヒーターボタン	手ヒーターの入 / 切ができます。

警告	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンに水などをこぼさないでください。 ●ぬれた手で操作しないでください。
注意	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの上に座ったり、落としたり、踏んだり、コードを強く引っばったりしないでください。 ●先のとがったものやかたいものでボタンを押さないでください。 →破損の原因になります。

ご使用の前に

- この製品は、背もたれが倒された状態で梱包してお届けしています。ご使用前には、必ず背もたれとアームレストを起こしてください。
- 冷えきった室内の温度を上げて使用するとき、温度を急に上げず、徐々に上げてください。本機を冷えきった状態のまま暖かい室内に持ち込んだときは、1時間ほど待ってから使用してください。
→動作部に露が生じ、性能を十分発揮できなくなることがあります。

設置場所について

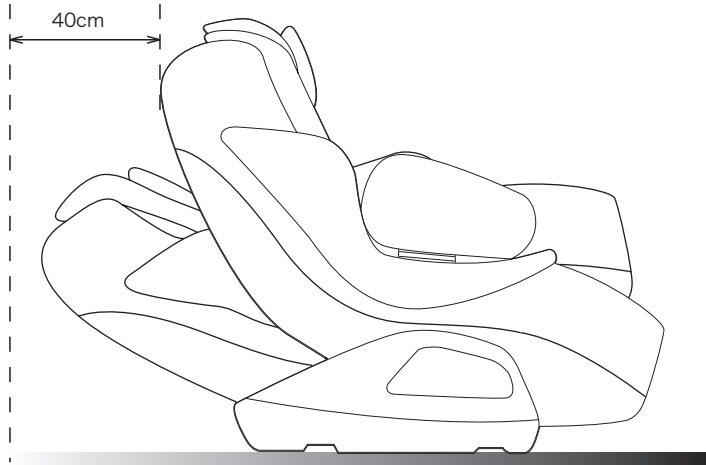
リクライニングをしたときに壁や物に当たらないように、本体後のスペースは約40cm以上開け、本体前は人が通れる程度のスペースを確保してください。



注意

- 浴室やサウナなど、湿気が多い場所では使用しないでください。
- 床面の水平な場所に置いて使用してください。
- 直射日光が当たる場所やストーブの近くなど、直接高温になる場所に設置しないでください。
- タバコや灰皿などの火気類を近づけないでください。

- 床面の傷つき防止や運転中の音をやわらげるためにも本体下にカーペットなどを敷いてください。
(ホットカーペットは敷かないでください。)
- 重量物ですので、下ろすとき床面を傷つけないように注意してください。
- テレビやラジオなどのAV機器から1m以上離してください。雑音が入ることがあります。
- 体重100kgの人が座った状態で1cmあたり約1.0kgの荷重がかかります。



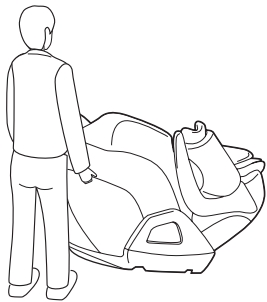
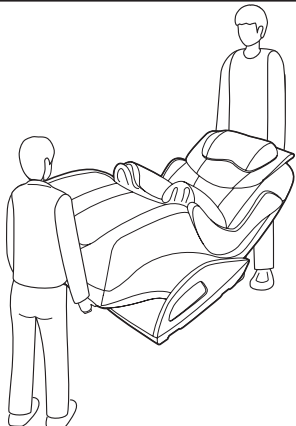
同梱物の確認

梱包箱には本体と同梱物が入っていることを確認してください。

本体	同梱物			
	取扱説明書	緩衝パッド	電源コード	リモコンポケット

搬入 / 移動の仕方

主電源スイッチを「OFF」の状態にし、電源プラグおよびアース線をコンセントから抜いてから運んでください。

キャスターで移動する場合	持ち上げて運ぶとき
リクライニングを倒し、フットレスト裏の持ち手を持って前側を浮かせ、キャスターで移動してください。	リクライニングを倒し、裏カバー上部の持ち手とフットレスト裏の持ち手を持って移動してください。
	

- 重量物ですので搬入移動時には腰など痛めないようご注意ください。
- リモコンがついていますので、移動時に落とさないよう注意してください。

⚠ 注意

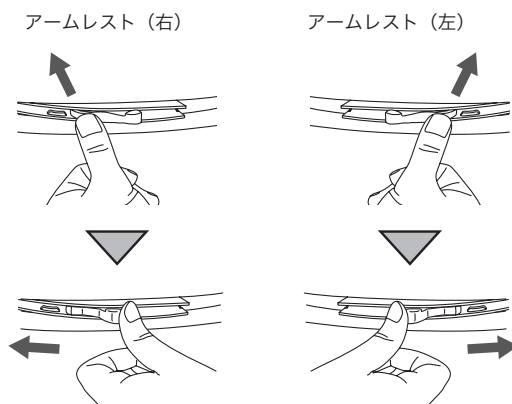
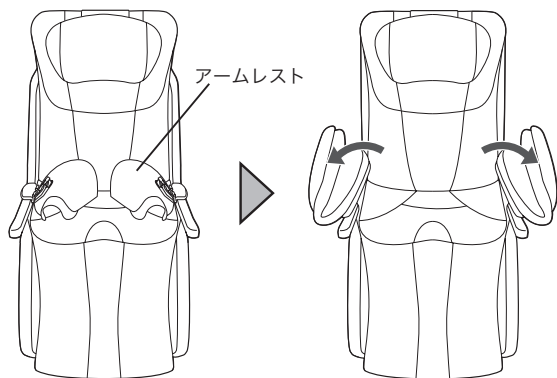
- 人をのせたまま移動させないでください。
- 電源コード、アース線をコンセントからはずして移動させてください。
→電源コード、アース線が破損し、火災や感電の原因になります。

アームレストの起こし方

次の手順でアームレストを起こしてください。

① 折りたたまれたアームレストを起こしてください。

② ストッパーを回転させ、ロックをかけてください。
(安全のため、最後まで回しきってください。)



アームレストの倒し方

起こし方の逆の手順で倒してください。

⚠ 注意

- アームレストの起こし倒し時に、手や指を挟まないように注意してください。
- ロックせずにご使用になられると、不意に倒れるおそれがあります。
→故障やケガの原因になります。

ご使用の前に

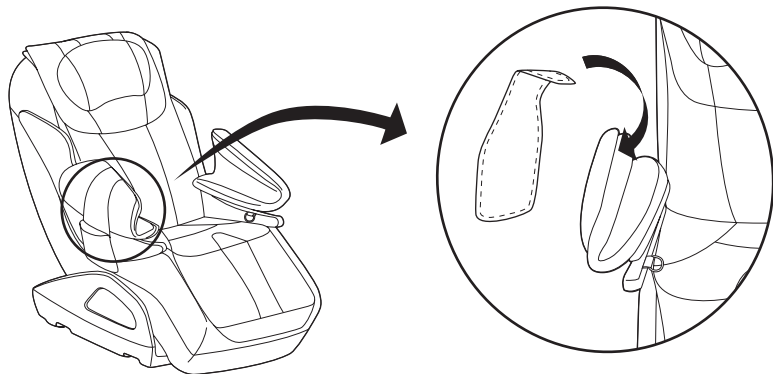
ご使用の前に

リモコンポケットの取付け方

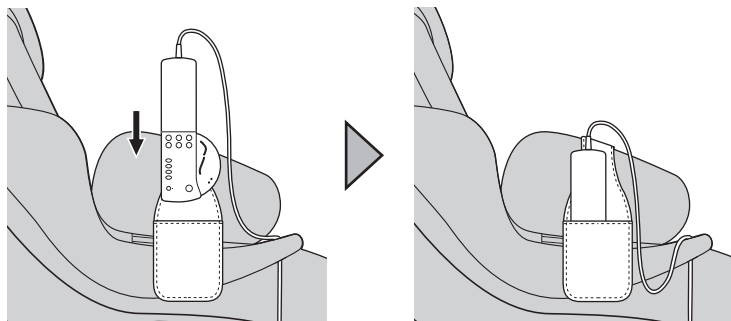
アームレストにリモコンポケットを取付けることができます。

アームレストを起こした状態でリモコンポケットをアームレスト裏側のマジックテープにしっかりと取付けてください。

取りはずしは取付けと逆の手順で行います。



右図のようにリモコンポケットにリモコンを差し込んで使用します。



注意

●リモコンポケットにリモコンを差し込んでいるときは、リモコンケーブルに注意してください。

アースの取付け方

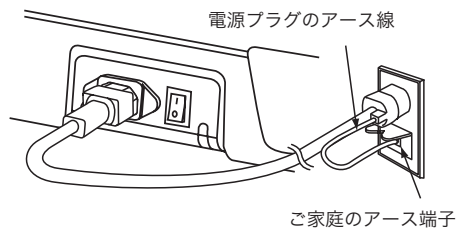
万一の感電防止のために、アース線を取付けてください。

①電源コンセントにアース端子がある場合

電源プラグから出ているアース線を、電源コンセントのアース端子に確実に接続してください。アースがはずれたり、端子がゆるんでないかときどき点検してください。

②電源コンセントにアース端子がない場合

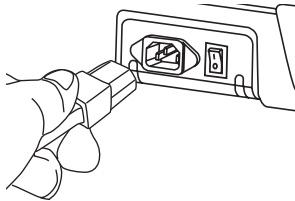
お買い上げの販売店にご相談ください。



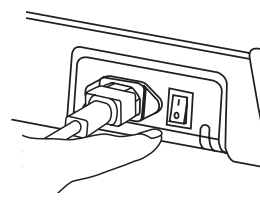
電源コードは、必ず本機器に付属のものをご使用ください。とくに、電源コードのプラグ部にアース線がついていないものは万一の感電を防ぐことができませんので絶対に使用しないでください。

主電源の入れ方

①電源コードのコネクタを本体後部のインレットに差し込みプラグをコンセントに差し込みます。



②本体後部の主電源スイッチを「ON」にします。



※もみ玉が途中で止まっているとき主電源スイッチを「ON」にすると、もみ玉は自動的に収納位置まで移動して停止します。

警告	<ul style="list-style-type: none"> ●変圧器を用いた使用はしないでください。 →故障や感電の原因になります。 ●日本国外では使用しないでください。 →故障や感電の原因になります。
注意	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントに差し込む前に主電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。 ●電源プラグは確実に最後まで差し込んでください。 ●ご使用前にはこの取扱説明書にしたがい全てのスイッチを順次入れ、機器が正常に動作することをお確かめください。

布地の確認

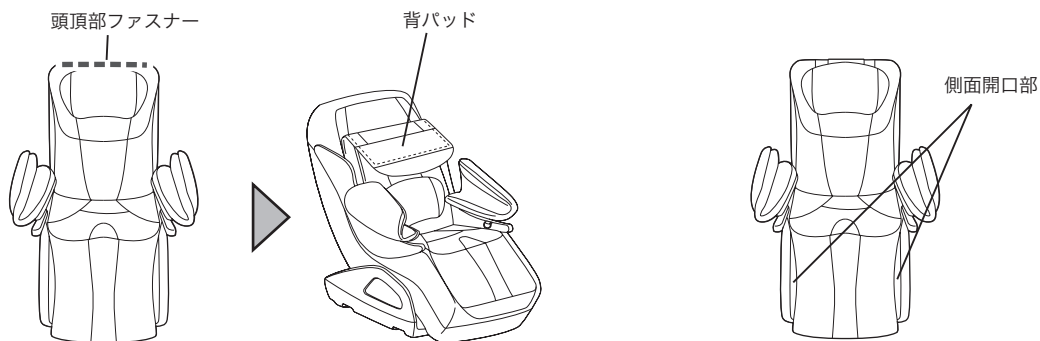
各部の布地の破れがないか確認してください。

①背パッド

頭頂部のファスナーをはずします。
背パッドを前に倒して、布地に破れがないか手を当てて確認します。

②座脚パッド

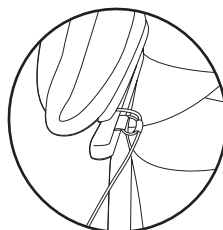
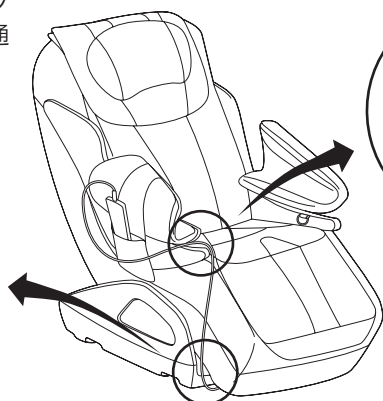
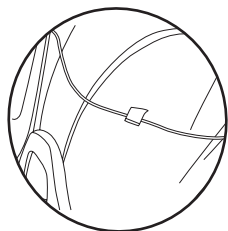
座脚パッドの側面開口部から布地に破れがないか手を当てて確認します。



注意	<ul style="list-style-type: none"> ●マッサージの前には必ず施術部の布地が破れていないか確認してください。また、その他の部分に布地の破れがないことを確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、『修理等に関するお問い合わせ窓口』にご連絡ください。施術部の布地をはずしたり、破れた状態で使用することは大変危険ですので、絶対にしないでください。
-----------	--

リモコンコードの取り回し方（左右同様）

①足裏のマジックテープにリモコンコードを通して固定します。



②アームレスト固定具先端のリングに、リモコンコードについているマジックテープを通して固定してください。

③リモコンポケットにリモコンを入れます。

椅子の調節

椅子の座り方

メカは通常、収納位置に引っ込んだ状態になっています。

安全のため、メカの位置を確認し、上記以外の場所にメカがある場合はすぐに座らず主電源スイッチを入れて、メカを収納状態に戻してから、ゆっくりと椅子の中央に座ってください。

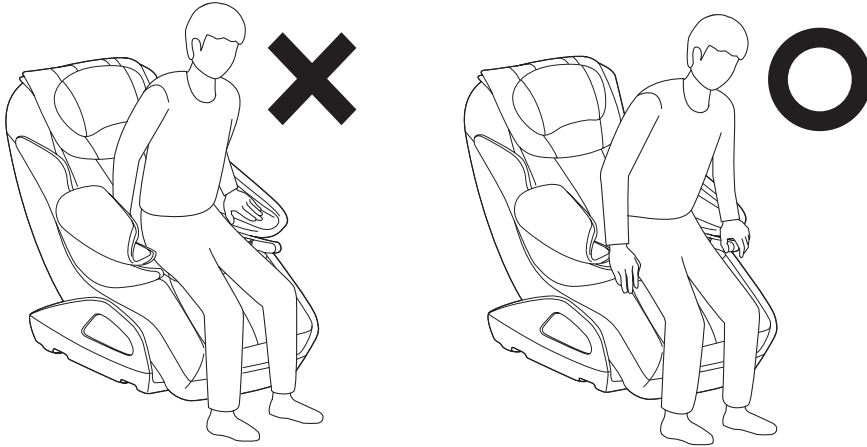
⚠️ 注意

- リクライニングを倒したまま椅子に座らないでください。
→背もたれやフットレストに衝撃が加わり、故障の原因となります。また、本体の転倒により、事故やケガの原因となります。
- はじめは弱い刺激でマッサージしてください。

椅子への乗り降りの際の注意点

椅子への乗り降りの際、アームレストについているエアセル上に手を置いて支えないでください。故障の原因になります。アームレスト固定具の先端に手を置いて支えながら、乗り降りを行ってください。

椅子の調節



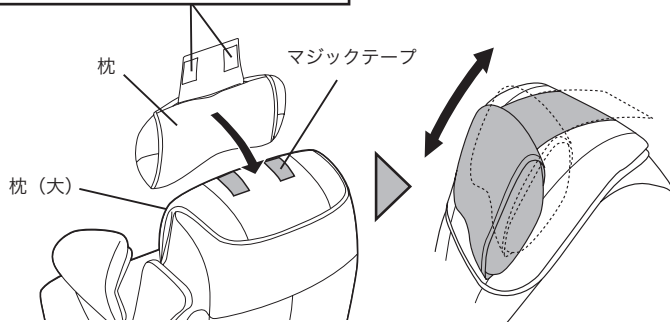
⚠️ 警告

- アームレストの上から強い衝撃をかけないでください。
→転倒による事故やケガ、故障の原因になります。

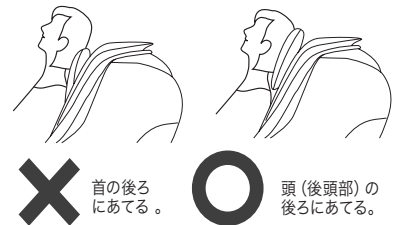
枕の調節

枕は裏側についているマジックテープで位置を調節することができます。あらかじめ頭の位置に合わせてマッサージを行ってください。

本体側マジックテープに取付ける位置で枕の位置を調節してください。



正しい枕の位置

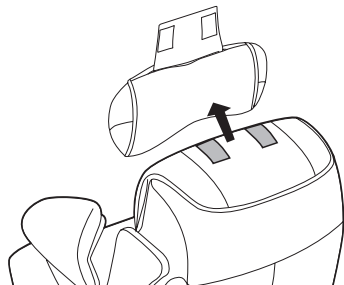


- 枕は正しい位置でご使用ください。位置によっては、自動指圧点検索がうまくいかない場合があります。

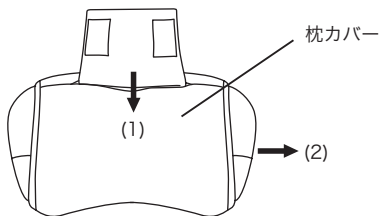
枕カバーのはずし方

枕に付いている枕カバーを以下の手順ではずすことができます。

①枕を本体から取りはずします。



②枕の帯状の部分を枕カバー中央開口部から抜き、枕を枕カバーの側面開口部から出します。



緩衝パッドの使い方

マッサージが強いと感じられる場合は、付属の緩衝パッドを背パッドや座の上に置いてマッサージを行って下さい。



注意

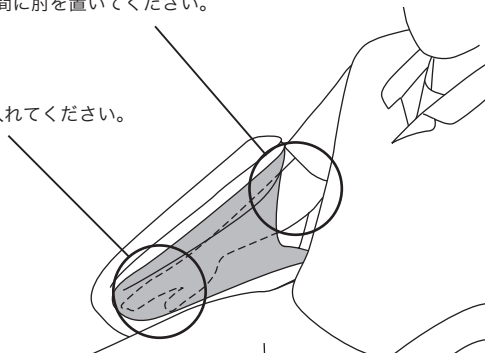
- 緩衝パッドが丸まったり偏ったりしていないことを確認してください。
→故障やケガの原因になります。

アームレストの使い方

下の図のようにアームレストと背もたれの上に肘が来るように腕を置いてください。

アームレスト / 背もたれの上に肘を置いてください。

手のひらが下向きになるように入れてください。



注意

- 腕部以外には使用しないでください。
→ケガの原因になります。
- 腕部のマッサージ中にアームレストから腕が抜けた場合、無理に腕を入れしないでください。
→無理に入れようとすると、故障の原因になります。
- 肘をマッサージしないでください。また、手のひらが下向きになるようにマッサージしてください。他の向きで腕を入れないでください。
→ケガの原因になります。

椅子の調節

リクライニングの使い方

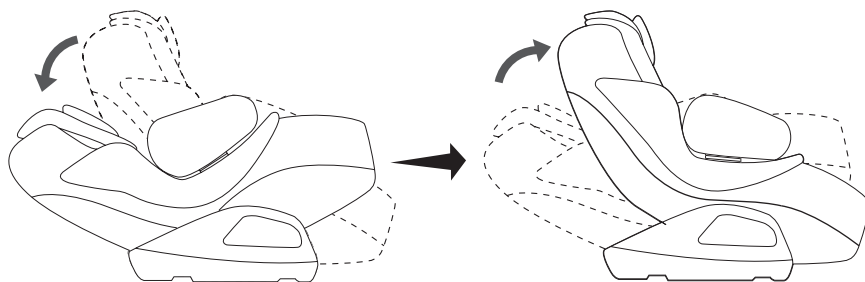
上下の調節

■リクライニングを起こす場合

リクライニングボタンの上側のボタンを押すことでリクライニングを起こすことができます。

■リクライニングを倒す場合

リクライニングボタンの下側のボタンを押すことでリクライニングを倒すことができます。



長押し機能

リクライニングボタンを2秒以上押し続けることでリクライニングが自動で最大まで動き続けます。

リクライニングが動いている途中で軽い揺れを感じる場合があります。

これは、リクライニングが動いている最中に重心が移動したとき発生することがあります。

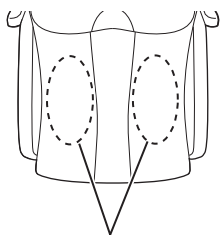


警告

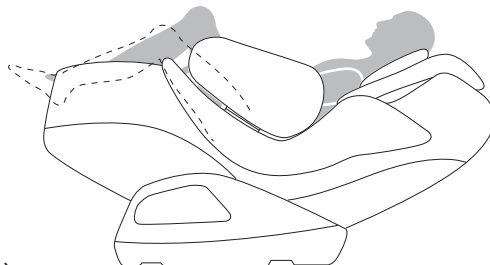
●マッサージコース開始前やリクライニングを倒すときは、必ず周囲に人（特にお子様）やペットがいないことを確認してください。また、背もたれの後ろやフットレストの下に体や物をはさまないようにしてください。

足裏コース時のフットレストの使い方

足裏コース時は脚メカがあることを確認した上で、下図のようにもみ玉の間に足を入れてご使用ください。



ここにかかとを入れてください。



使い終わったら

周囲に注意しながら、リクライニングを完全に起こしましょう！

本体後部の主電源スイッチを「OFF」にしましょう！

コンセントから電源プラグを抜きましょう！待機電力がかからず節電（エコ）にもなります。



注意

- 使用後は必ず主電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
→お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。
- 使用後は、必ずリクライニングを完全に起こしてください。
- 使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- コード類に引っかかって転倒しないようにしてください。

コースの種類と特長

自動コース

あらかじめ設定されたメニューにより、目的・用途に応じたコースが簡単に選べます。

メディカルコース

全身クイックコース

短時間で全身の疲労回復をしたいときにおすすめのコースです。

全身疲労回復コース

全身疲労回復を目的としたコースです。
首のつけ根から足首まで全身の指圧点をひとつなぎでほぐします。

求心コース

身体の末端から血流を心臓に送り返す求心法で、静脈の流れに沿ってマッサージを行います。
身体をリフレッシュしたいとき、身体を目覚めさせたいときにおすすめのコースです。

遠心コース

心臓から血流を身体の末端に促す遠心法で、動脈の流れに沿ってマッサージを行います。
身体をリラックスさせたいとき、おやすみ前におすすめのコースです。

集中コース

首・肩コース

首のつけ根や首筋、肩上部、肩引を集中的にマッサージします。

腰・坐骨コース

腰から尻にかけてと太ももを集中的にマッサージします。

脚・尻コース

ふくらはぎから太ももにかけてと尻付近を集中的にマッサージします。

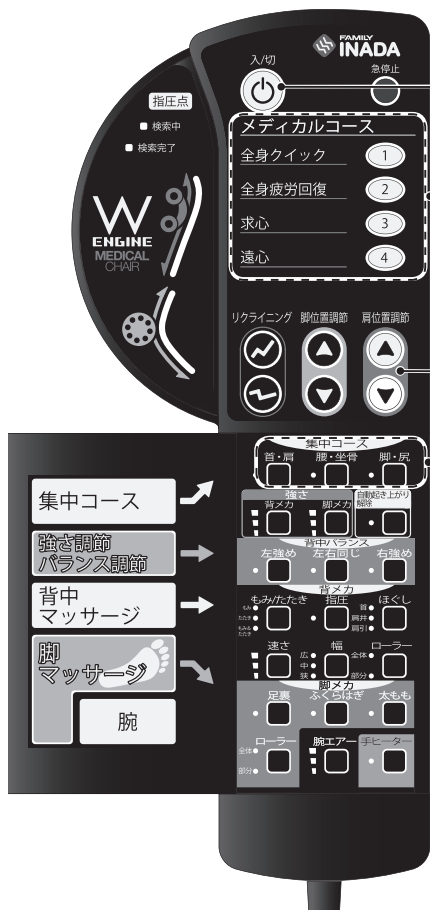
お好みコース

お好みの機能を組み合わせることができます。また、速さや強さ、上下調節など、マッサージ動作の調節も行えます。

自動コース

自動コースでのマッサージ

- 疲労の回復、改善などを目的とした7種類のコースを用意しています。
- 各コースボタンでお好みのコースを選ぶことにより、あらかじめ設定されたメニューにもとづいてマッサージを行います。



① 「入 / 切」 ボタンを押す。

5 分間入力がなければ自動的に電源が切れます。

② お好きなコースのボタンを押します。

リクライニングがゼログラヴィティ角度※になるまで動きます。その後、指圧点検索中のランプが点灯し、指圧点検索を行います。

【お願い】

深く椅子に腰かけ、楽な姿勢で枕に頭を置いてください。体が浮いていると正確に指圧点を検索できません。



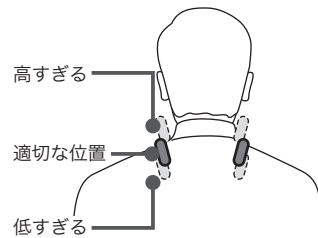
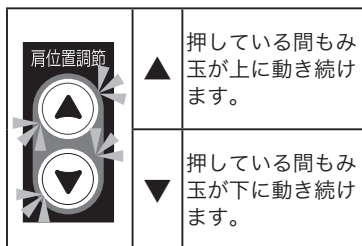
③ 肩位置調節ができます。

指圧点検索後、肩位置調節ボタンが点滅します。

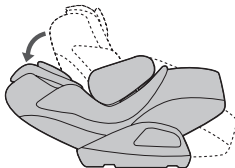
点滅している間、肩の位置を調節できます。調節しなくてもよい場合はそのままにしておきます。

肩位置の調節

肩位置が合っていないときは肩位置調節ボタンが点滅している間に、肩位置を調節してください。



※ゼログラヴィティ角度とは



【Zero Gravity: 無重力】無重力姿勢をイメージした筋肉に負担が少ないリクライニング角度です。

④ コースが始まります。

指圧点の検索が完了すると、検索完了のランプが点灯し、コースが始まります。コース動作中はメカの強さ調節やエアーの強さ調節、エアー動作の解除ができます。



メカの強さ調節



メカの強さを3段階に調節を行うことができます。ボタンを押すごとに弱⇒中⇒強と順に切り換えることができます。(コース開始時は中に設定されています。)

エアーマッサージの強さ調節と解除



エアーマッサージの強さ調節を行うことができます。
エア-強さボタンを押すごとに弱⇒中⇒強の順に切り換えることができます。
(コース開始時は中に設定されています。)

背中バランス機能



左強め	左強めは、背右側をマッサージする回数が減少し、背左側をマッサージする回数を増加させることが可能です。
左右同じ	背の左右マッサージ量のバランスが同量に設定可能です。
右強め	右強めは、背左側をマッサージする回数が減少し、背右側をマッサージする回数を増加させることが可能です。

⑤ コースが終了します。

リクライニングが自動で起き上がり、もみ玉が収納位置まで戻ります。その後リモコンの電源が切れますが、リクライニングの上下調節はご使用になれます。

自動起き上がり解除



コース終了後にリクライニングが自動で起き上がる動作を解除することができます。解除中は緑色にランプが点灯します。再度ボタンを押すことで解除が解かれ、終了時にリクライニングが起き上がります。

自動コース

コース変更

コース終了まで待つことなく、動作中に他のコースに切り換えられます。ただし、コースの途中でも、30分経つとマッサージは一度終了するようになっています。

自動コース→自動コース

自動コース実行中に他の自動コースボタンを押すと、もみ玉が一度検出した肩位置に戻り、肩位置の再確認を行ってから開始します。肩位置再確認中は、肩の位置を調節できます。

自動コース→お好みコース

自動コース実行中にリモコンの扉を開けてお好みコースのボタンを押すと、押した時点で自動コースは中断し、選択した動作が開始します。肩位置検出する動作を選択した場合は、肩位置の再確認を行ってから開始します。

(エアーマッサージを選択する場合、もみやたたきなどの動作を先に選択するか、[入/切]ボタンを押して、自動コースを終了してから選択してください。)

コースの途中終了

途中で終了する場合は、動作中に[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

緊急時や動作中に**異常を感じたときは**、[急停止]ボタンを押してください。その場で動作が停止します。安全確認後、[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

自動コースはコース選択時にリクライニングが自動で倒れる場合があります。また、コース中にリクライニングが自動で動くコースもありますので、ご使用前には後ろに人や障害物がないことを確認して下さい。また、使用中に人が近づかないようご注意ください。



- マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止し『製品に関するお問い合わせ窓口』にご相談ください。
→強い刺激のまま使用続けるとケガのおそれがあります。
- もみ玉が上下する部分やリクライニング等の可動部に手や足を入れないでください。
また、髪飾り、ネックレス、腕時計、ブレスレット、指輪などのかたい物をつけて使用しないでください。
- 脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。
- マッサージの使用は1回30分以内にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。
→長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。
1日当たりのマッサージは通算して30分程度を目安にご使用ください。

お好みコース

各部の操作と調節方法

① 「入 / 切」 ボタンを押す。

5 分間入力力がなければ自動的に電源が切れます。

② お好きなマッサージのボタンを押します。

基本動作、ローラー、特殊動作、エアーマッサージの中から好みの動作を組み合わせてお選びください。

③ 肩位置調節ができます。

指圧点検索を含む動作をお選びの際は、指圧点検索後、肩位置調節ボタンが点滅します。点滅している間、肩の位置を調節できます。調節しなくてもよい場合はそのままにしておきます。



④ コースが始まります。

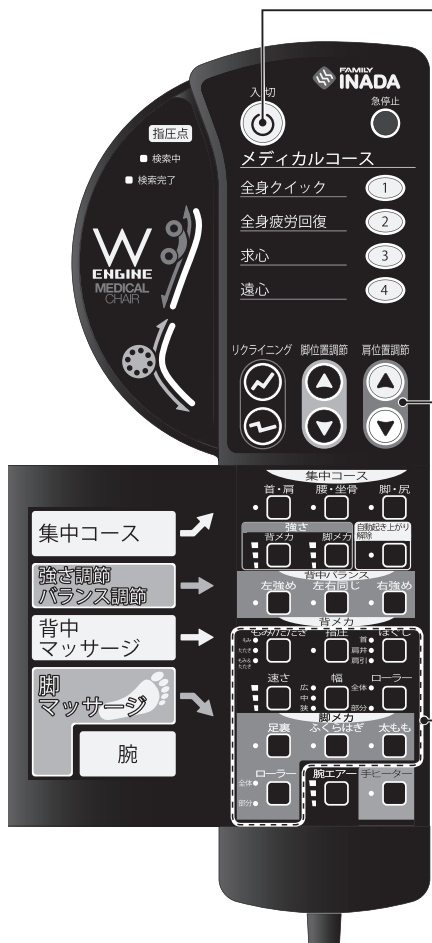
指圧点検索を含む動作をお選びの場合は、指圧点の検索が完了すると、検索完了のランプが点灯し、コースが始まります。コース動作中でも基本動作の変更、メカの強さ調節、エアの強さの調節や解除ができます。



⑤ コースが終了します。

もみ玉が収納位置まで戻ります。その後リモコンの電源が切れますが、リクライニングの上下調節はご使用になれます。

お好みコース



もみ玉の位置の調節

	ローラーを選択していないとき マッサージしたい位置にもみ玉の位置を調節できます。	▲	押している間、もみ玉が上に動き続けます。
		▼	押している間、もみ玉が下に動き続けます。
	全体ローラーを選択しているとき 上昇と下降が切り換わります。	▲	下降中に押すと上昇に切り換わります。
		▼	上昇中に押すと下降に切り換わります。
	部分ローラーを選択しているとき 部分ローラー範囲の中心位置が調節できます。ボタンをはなした位置を中心に動作します。	▲	押している間、もみ玉が上に動き続けます。
		▼	押している間、もみ玉が下に動き続けます。

●もみ玉の位置が最上部(最下部)もしくは指圧点検索した肩位置にあるときに、さらに上昇(下降)を選択すると「フプブ」と警告音が鳴ります。

幅の調節



幅調節できる基本動作の動作中にもみ玉の幅を、狭⇒中⇒広の3段階に調節できます。
(コース開始時は狭に設定されています。)

速さの調節



速さ調節できる基本動作の動作中に、マッサージの速さを3段階に調節できます。
(コース開始時は中段階に設定されています。)

メカの強さ調節



メカの強さを3段階に調節を行うことができます。
ボタンを押すごとに弱⇒中⇒強と順に切り換えることができます。
(コース開始時は中に設定されています。)

腕エアーマッサージの強さ調節



腕エアーマッサージの強さ調節を行うことができます。
エアー強さ調節ボタンを押すごとに弱⇒中⇒強の順に切り換えることができます。
(コース開始時は弱に設定されています。)

コース変更

お好みコース→自動コース

お好みコース中に自動コースボタンを押すと、自動コースに切り換えられます。ただし、コースの途中でも30分経つとマッサージは一度終了するようになっています。

コースの途中終了

途中で終了する場合は、動作中に[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。
緊急時や動作中に**異常を感じたときは**、[急停止]ボタンを押してください。その場で動作が停止します。
安全確認後、[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。



- マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止し『製品に関するお問い合わせ窓口』にご相談ください。
→強い刺激のまま使用を続けるとケガのおそれがあります。
- もみ玉が上下する部分やリクライニング等の可動部に手や足を入れしないでください。
また、髪飾り、ネックレス、腕時計、ブレスレット、指輪などのかたい物をつけて使用しないでください。
- 脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れしないでください。
→長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。
1日当たりのマッサージは通算して30分程度を目安にご使用ください。

お好みコース

お好みコースの動作説明

お好みコースのマッサージメニューの中からそれぞれお好みのマッサージ動作を選択してください。

- 実行中の動作調節が可能なものについては動作調節の欄に○印をつけています。
- 幅調節できない動作とローラーを組み合わせた場合、幅調節はできません。

背メカ

	機能	内容	速さ調節	幅調節	上下調節	強さ調節
基本動作	もみ	もみ上げ動作ともみ下げ動作を交互に行います。	○	—	○	○
	たたき	たたき動作を行います。	○	○	○	○
	もみ&たたき	もみ上げ動作とたたき動作を同時に行います。	○	—	○	○
ローラー	全体ローラー	上下運動で上半身の伸ばしを行います。	—	○	○	○
	部分ローラー	上下運動で部分的に上半身の伸ばしを行います。	—	○	○	○
特殊動作	指圧	指圧動作を行います。	—	—	○	○
	首ほぐし	首を中心にほぐす動作を行います。	—	—	—	○
	肩井ほぐし	肩上部を中心にほぐす動作を行います。	—	—	—	○
	肩引ほぐし	肩甲骨まわりを中心にほぐす動作を行います。	—	—	—	○

(※) 特殊動作は、基本動作やローラーと組み合わせることはできません。

脚メカ

	機能	内容	上下調節	強さ調節
基本動作	足裏	足裏用のマッサージ動作を行います。	○	○
	ふくらはぎ	ふくらはぎ用のマッサージ動作を行います。	○	○
	太もも	太もも用のマッサージ動作を行います。	○	○
ローラー	全体ローラー	上下運動で下半身の伸ばしを行います。	○	○
	部分ローラー	上下運動で部分的に下半身の伸ばしを行います。	○	○

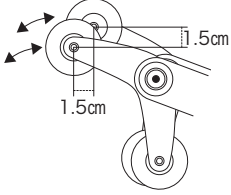
(※) 部位別動作とローラー動作を組み合わせることはできません。

エアー

機能	内容	強さ調節
腕エアー	前腕部を左右交互にエアーマッサージします。	○

故障かな？と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または『修理等に関するお問い合わせ窓口』までご相談ください。

状態	原因と直し方	構造上発生するもので、故障ではありません。
左右のメカのもみ玉の位置がずれている。	交互たたき機構を採用しているため、構造上発生するもので、故障ではありません。 	
もみ玉が頭部と脚部へ移動して止まってしまった。	オートタイマー機能により、マッサージ終了時にメカが体に干渉しないように頭部と脚部へ移動するようになっています。	
もみ動作をしているとき、もみ玉がスキップすることがある。	人が乗っている時にメカに荷重が大きくかかる箇所とかからない箇所の境目や、体重や体型などの個人差により引っかかることがあるためです。	
マッサージ中にもみ玉が途中で止まる。	もみ玉に必要以上の力が加わると、動きが止まることがあります。体を浮かせぎみにするか、リクライニングを軽く起こしてご使用ください。(特に体重100kg以上の方がご使用になるときはご注意ください。)	
リモコンの入/切ボタンとコースのボタンが点滅している。	本体後部の主電源スイッチを「OFF」にし、5秒ほどしてから主電源スイッチを入れ直してください。	点検後、なお異常がある場合はただちに使用を中止してください。
自動指圧点検索がうまくいかない。(もみ玉が肩の高さに合っていない。)	椅子に深く腰かけて枕を頭にあててください。指圧点検索直後に肩位置調節ボタンで肩位置を調節できます。	
リモコンのボタンを押しても正常に動作しない。または電源が入らない。	次の点検を行ってください。 ①電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか。 ②本体後部の主電源スイッチは「ON」になっていますか。 ③ボタンを2つ同時に押しませんか。	
電源コード、プラグが異常に熱い。	ただちに使用を中止してください。	

故障かな？と思ったら

サービスマン以外の人は分解や修理は行なわないでください。

お買い上げの販売店、または『修理等に関するお問い合わせ窓口』までご相談ください。

故障かな？と思ったら

動作時の音

動作中は下記のような作動音がします。

たたきを伴う動作時の音	ゴトゴト音
もみ動作時のもみ玉と布のすれる音	キュッキュツ音 ギュウギュウ音
もみ玉の昇降、もみ動作時の音	ウィーン音
エアーマッサージ中の音	コツコツ音
エアーポンプの音	ブーン音
エアーの排気音	シュー音
リクライニング昇降時の音	ウィーン音

※ 上記の音について、性能などに影響はありません。

故障かな？と思ったら

安全のために商品の点検を

長期ご使用の場合は商品の点検を

こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても、動作しないときがある。
- 電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- コゲくさいにおいがしたり、動作中に異常な音や振動がする。
- 自動的にタイマーが切れないときがある。
- その他の異常や故障がある。

左記のような症状があれば、故障や事故の防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、必ずお買い上げの販売店または、『修理等に関するお問い合わせ窓口』に点検をご依頼ください。

愛情点検



安全にお使いいただくために

施療部の布地は消耗品であり、耐用年数は3年です。(使用条件：1日30分、毎日使用した場合)。安全にお使いいただくために、お買い上げ後、耐用年数が過ぎる前にお買い上げの販売店、または『修理等に関するお問い合わせ窓口』での定期点検をおすすめします。ただし使用条件が上記と異なる場合には、耐用年数が変わります。お買い上げ後5年ほど経ちましたら、安全のために椅子全体の点検をおすすめします。点検・修理に要する費用につきましては、お買い上げの販売店、または『修理等に関するお問い合わせ窓口』にご相談ください。

安全のために商品の点検を

Q&A

Q ホットカーペットの上に椅子を置いてもいいですか？

A 火災のおそれがありますのでホットカーペットの上に置くのはおやめください。

椅子は重量物ですのでホットカーペットの発熱体を痛め、そこから発火するおそれがあります。

Q フローリングや床暖房の上に設置しても大丈夫ですか？

A 設置しても大丈夫です。

ただし、床をきずつけることがあるかもしれませんので、カーペットなどを敷き、その上に椅子を設置することをお勧めします。(畳等も同様です)

Q 体重が重くても大丈夫ですか？

A 体重100kgまでの方のご使用を推奨しております。

体重100kg以上の方がご使用になる場合は、少し体を浮かせぎみにしてご使用ください。

Q マッサージをより強くするにはどうすればいいですか？

A 次のことを行なってみてください。

- 深く腰かけ背もたれに体重がかかるように座る。
- メカ強さボタンでメカ強さを「強」にする。
以上の方法でより強くマッサージを行う事ができます。

Q マッサージをより弱くするにはどうすればいいですか？

A 次のことを行なってみてください。

- 緩衝パッドをつける。
- メカ強さボタンでメカ強さを「弱」にする。
以上の方法でより弱くマッサージを行う事ができます。

Q コースが終了したときにリクライニングが自動で動きますか？

A 自動コース終了時には自動でリクライニングが起き上がります。

ただし、解除ボタンでリクライニングの自動起き上がり動作を解除している場合は起き上がりません。

Q 身長が150cm未満の人や180cm以上の人でも使えますか？

A お使いいただけます。

指圧点検索の際に肩位置が合わない場合がありますので、指圧点検索後に肩の位置を調節してください。

Q 誤って水をかけてしまった。どうすればいいですか？

A 感電のおそれがあります。ただちに使用を中止し、次の内容に従ってください。

- 本体後部の主電源スイッチを「OFF」にする。
- 電源プラグをコンセントから抜く。

以上のことを行った上、お買い上げの販売店または『修理等に関するお問い合わせ窓口』にご相談ください。

Q 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日30分、毎日ご使用いただいた場合、1ヶ月で約58円です。

(2013年 6月現在 当社調べ)

保管とお手入れの仕方

保管の仕方

- 汚れやホコリをとった後、湿気の少ない場所に保管してください。
- ご使用にならないときは、カバーなどをかけ、ホコリがつかないようにしてください。
- ペットがコードをかむこと等を防止するため、保管中も本機の周辺にペットを近づけないようにしてください。



注意

●直射日光が当たる場所や、ストーブの近くなど直接高温になる場所には設置しないでください。

お手入れの仕方



注意

●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

【パッド・各カバーのお手入れ】

汚れがついたときは、少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから拭き取ってください。



注意

●ビニールや室内の壁紙等に長時間接触させると、変色の原因となります。

【リモコンのお手入れ】

リモコンについた汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

- 絶対にぬれたタオルなどで拭かないでください。→故障の原因になります。

【その他のプラスチックのお手入れ】

少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。

- アルコール、その他の溶剤やみがき粉などでのお手入れは、傷、変色、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

適しているもの	適していないもの

アフターサービスについて

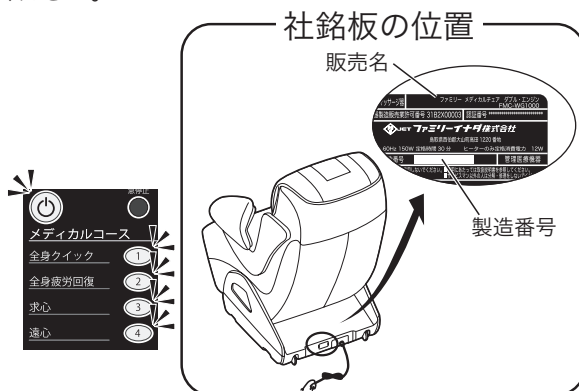
1. 保証書について

この製品の保証書は取扱説明書についております。お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。（修理の際、必要となります。）保証期間は、お買い上げ日より1年間です。ただし、この製品は日本国内専用ですので、日本国外でご使用になられた場合は、保証期間中でも保証書は無効となります。また、一般家庭以外（業務用など）でご使用の場合は、保証期間中でも有料修理とさせていただきます。

2. 修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に、22～23ページの「故障かな？と思ったら」をよくお読みください。点検後、まだ異常がありましたらお買い上げの販売店へ次のことをご連絡の上、ご依頼ください。販売店にご依頼になれない場合は『修理等に関するお問い合わせ窓口』にご連絡ください。

- 1) お名前・ご住所・お電話番号
- 2) 販売名・型番…この取扱説明書の仕様欄、または、本体に貼ってある社銘板をご覧ください。
- 3) 製造番号…本体に貼ってある社銘板をご覧ください。
- 4) お買い上げ日
- 5) 故障の状態(できるだけ詳しくお知らせください。)
- 例) リモコンのボタンが右図のように点滅している場合は、どこのコースのボタンが点滅しているかをお知らせください。



- 保証期間中は
修理の際、保証書をご提示ください。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間が過ぎている場合は
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって製品機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品の最低保有期間
弊社はこの電気マッサージ器の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しております。（ただし、縫製部品は除きます。）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 日本国外でご使用になられた場合、修理をお断りする場合があります。
- アフターサービスについてご不明な点は
お買い上げの販売店、または『修理等に関するお問い合わせ窓口』にお問い合わせください。

仕様

販売名	ファミリーメディカルチェア ダブル・エンジン FMC - WG1000
使用電源	AC100V 50-60Hz
定格消費電力	150W (ヒーターのみの定格消費電力 12W)
定格時間	30分
電撃に対する保護の形式	クラス0I機器
もみ速さ	[背] 最小約 6回 / 分 最大約 20回 / 分
	[脚] 最小約 6回 / 分 最大約 20回 / 分
たたき速さ	[背] 最小約 180回 / 分 最大約 500回 / 分
もみ玉上下移動速さ	[背] 最小約 3.0cm / 秒 最大約 3.6cm / 秒
	[脚] 最小約 3.0cm / 秒 最大約 3.6cm / 秒
マッサージ範囲	約 140cm [背] 約 75cm (部分ローラーのとき約 30cm の範囲で自動反復) [脚] 約 65cm (部分ローラーのとき約 35cm の範囲で自動反復)
もみ玉の押し出し量	[背] 約 4.5cm
	[脚] 約 5.7cm
エア圧力	約 37kPa (ポンプ吐出口付近)
ヒーター	45℃以下
自動コース	メディカルコース 4種類
	集中コース 3種類
お好みコース	15種類 (一部自動指圧点検索あり)
コースタイマー	約 15分 (お好みコース)
使いすぎ防止タイマー	約 30分 (連続動作時)
リクライニング角度	水平面に対して約 118°～約 153°無段階 (電動リクライニング)
本体の寸法	幅約 86cm×奥行き約 140 (158) cm×高さ約 108 (76) cm 奥行き・高さの () 内の数字は最大リクライニング
重量	約 80kg
外装布地	合成皮革、ポリエステル
付属品	電源コード、リモコンポケット、緩衝パッド
包装	1 梱包 / 1 台
類別	機械器具 (77) バイブレーター
一般名称	家庭用電気マッサージ器 (JMDN コード 34662000) 管理医療機器
医療機器製造販売業許可番号	31B2X00003
医療機器認証番号	225AKBZX00064000
製造販売元	ファミリーイナダ株式会社 鳥取県西伯郡大山町高田 1220 番地
製造元	ファミリーイナダ株式会社

（キリトリ線）

保証規定

- 保証期間内に万一発生した故障については修理料金を無償といたします。
 - ・修理をご依頼になる場合は、お買い上げの販売店にお申し付けください。
 - ・お買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、『修理等に関するお問い合わせ窓口』（0120-772-294）にご連絡ください。
 - ・ご転居の場合やご贈答品等で本保証書に記入のお買い上げ店で無償修理をお受けになれない場合には、『修理等に関するお問い合わせ窓口』（0120-772-294）にご相談ください。
 - ・この商品は、出張修理させていただきますので、修理に際し、本書をご提示ください。
- 保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
 - (1) お取扱いが適当でないために生じた故障・損傷の場合
 - (2) 火災・天災・異常電圧などによる故障・損傷の場合
 - (3) 機器を改造や修理された場合
 - (4) 取扱説明書に記載の使用方法、および注意に反するお取扱いによって発生した故障・損傷の場合
 - (5) 本保証書を提示されない場合
 - (6) 本保証書のお買い上げ店名、およびお買い上げ年月日の未記入あるいは字句を訂正された場合
 - (7) 一般家庭以外（業務用など）でご使用されていた場合
- 本保証書は日本国内において有効です。
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書を参照ください。
- 本保証書の記載内容については『修理等に関するお問い合わせ窓口』（取扱説明書に記載）にご相談ください。

修理メモ

※This warranty is valid only in Japan

〒532-0004
大阪市淀川区西宮原二丁目1番3号
ファミリーイナダ株式会社
電話 06-4807-9111 (代)

製品に関するお問い合わせ窓口
0120-129-011

修理等に関するお問い合わせ窓口
0120-772-294

土・日・祝を除く平日 9:00 ~ 17:00

一般社団法人 日本ホームヘルス機器協会正会員
 **ファミリーチャイア株式会社**
〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目1-3(ソラ新大阪21 14階)
<http://www.family-chair.co.jp>

2013年 7月 12日 (第2版) 778422601
2013年 7月 1日 (第1版)

〈キリトリ線〉

ファミリーチャイア マッサージ器保証書

品番	FMC-WG1000	製造番号	
	お名前		
お客様	様		
	ご住所 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>		
	電話 ()		
お買い上げ店名 住所・電話番号			
お買い上げ日	保証期間		1年間
	保証対象		本機

- 正常なご使用状態（取扱説明書に記載）で万一発生した故障については、お買い上げ日から上記の期間、裏面の保証規定により、その故障の修理料金を無償といたします。
- 本保証書は、本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って本保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 製造番号は、取扱説明書をご参考にしていただき、かならずご記入ください。
- お買い上げ時の領収書またはお買い上げ証明書は、本書にかならず貼り付け、大切に保管してください。